長野原警察署協議会議事録

(令和6年度第3回定例会議)

開催日時	令和6年12月12日(木) 視察 午前10時から11時までの間 会議 午前11時15分から午後0時までの間		
開催場所	視察 JR長野原草津口駅 会議 長野原警察署会議室		
出席者	委員 (定数5人)	豊田会長 宮崎委員 野寺委員 黒岩委員	計 4人
	警察	代田署長 高山副署長 木部生活安全課長 江黒地域課長 中島刑事課長 長井交通課長 警備課長 警務係員	計 8人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶概況</p> <p>(1) 会長挨拶 委員の皆様には、12月に入り公私とも忙しい中、警察署協議会定例会議に出席いただき感謝申し上げます。 寒さに伴うヒートショック現象や観光客が多く雪も降る地域のために起こる交通事故、乾燥による火災等、管内が忙しい時期になってくると思われる。 輝かしい新年を迎えられるよう祈念する。</p> <p>(2) 署長挨拶 今回、会議前にJR長野原草津口駅にて官民連携によるテロ対処訓練を視察していただいた。当署は小規模署であるがゆえ、その運営に関し、関係機関との連携や協力によるところが大きいことも特徴のひとつである。 今後も、様々な関係機関と連携するとともに、皆様の意見を警察活動に生かしていきたいと考えている。</p> <p>2 業務概況説明 管内刑法犯認知・検挙状況、管内交通事故発生状況、管内110番通報受理状況、主な事件検挙状況、主な警察活動</p> <p>3 意見・質疑等 (○～委員、●～署長等。以下同じ。)</p> <p>○ テロ対処訓練の視察では貴重な体験が出来た。これからも、関係機関相互で顔の見える関係を作っていただき、有事に備えていただきたい。(意見)</p> <p>○ 実父が子供の手の甲を平手打ちした事件があったとのことだが、自分の時代では、子供にしつけの一環で手をあげるといのは日常でありえていたが、今の時代このようなことでも事件になるのか。(質問)</p> <p>● 今回は、日常的な虐待ではないかとの通報があり、状況を確認検討し事件化した。個別の事案ごとに他機関とも連携をとりながら対処している。(回答)</p> <p>○ 国際運転免許証の期限切れの無免許運転で外国人を逮捕したとあるが、国際運転免許証は毎年更新しないとイケないのか。(質問)</p>			

- 国際運転免許証は1年間が有効期限であるため、その都度更新が必要である。また、母国で発行しているものであるため、日本での更新はできない。日本で継続して運転したいのであれば、日本の運転免許証を取得してもらう必要がある。(回答)
- 外国籍でも日本の運転免許証を取得できるのか。(質問)
- 日本人と同じで試験を受ければ取得可能である。最近は外国人用で外国語の教材等もある。(回答)
- 冬季における国道292号線のスリップ事故やスタック渋滞対策だが、ノーマルタイヤ車両を排除する検問について、早めに対応していただく事は可能か。地元住民と観光客では、シーズン初めの雪道に対する認識に温度差があるように感じる。(質問)
- その時々々の天気予報や降雪状況に応じ、早期に検問体制を整えるなどの対応ができるよう努める。(回答)
- 旅館では雪道対策として、タイヤチェーンを取り扱っている店を紹介している。「ノーマルタイヤでも四駆だから大丈夫」と言うお客様もいて認識の違いに驚いた。(意見)
- 山間部のガソリンスタンドの数が減少し、レッカーやチェーン装着等の対応も遅れていると感じる。AIが発展して瞬時にタイヤの判別をすることができれば検問等もスムーズにいくと思う。(意見)
- 観光客の増加に伴い、警察業務が増加していると感じるが、警察署の人数は足りているのか。(質問)
- 業務の合理化・効率化を図るとともに、必要な業務に人的リソースを割り当て、他機関とも協力し合いながら、今後もしっかりと署の運営をしていきたい。(回答)

4 お礼

年末の多忙な時期に視察と定例会議に参加いただき感謝申し上げます。委員の皆様からいただいた貴重な意見をこれからも警察活動に生かしていきたい。会議の場に限らず、これからも率直な意見要望等をいただければと思う。

5 備考

次回の定例会議は令和7年2月に開催予定とした。